

ゆう ☆ さぼ 通信

～ジャイアンツ愛 特別号～



2015年10月
NO.19

〒610-0117 京都府城陽市枇杷庄島ノ宮80-127
TEL:0774(26)3007 FAX:0774(26)8182
E-mail yusapo@me.com

ホームページ 【ゆうさぼ】で検索！
そらいろブログ QRコードを読み取り→



東京ドームへの道

9月22日～23日



夢と感動をありがとう！
ナイスゲームに言葉が出ません
我が巨人軍は永久に不滅です！

巨人vs阪神



夢の実現へ
夢が叶った瞬間に立ち会うことができました。長年、抱き続けられた東京ドームでの野球観戦です。しかも、巨人が勝ちました。最高の瞬間です。試合前、ホテルの部屋でジャイアンツの応援スタイルに変身されました。選手と変わらないうで立ちにヘルパーも驚きました。この日のために集めてこられたユニフォームやタオルなどのフル装備で球場入りし、一塁側内野スタンドで観戦しました。序盤は投手戦でしたが、後半は巨人が得点を重ね、球場のボルテージは最高潮に達しました。そこにはファンと

共にタオルを回して応援される利用者さんの姿がありました。試合後、ライトスタンドのファンと共に応援歌と万歳三唱で感極まられる姿を見てヘルパーの目にも熱いものを感じました。同時に、こんな良い舞台を共にできた喜びと申し訳なさも感じていました。この方を長年支えてこられた施設職員の方々も、この場にいたかっただろうと思います。支援者の気持ちも重く感じながら、私はシャッターを押して、記録することに専念していました。試合後、シャイアンツグッズを見る利用者さんの目も輝かれています。試合翌日は、ジャイアンツ関連のスポットへ

行きました。お台場で王貞治の等身大フィギュアに出会いました。憧れの人との対面です。シャイアンツ一色で過ごされた東京一泊旅行となりました。旅行を終え、施設に帰られた時は安堵の表情を見せられました。無事に帰って来ることができて、ヘルパーも安心しました。あっといふ間の二日間でしたが、価値ある時間を共に過ごさせていただけただことに感謝しています。来シーズンも観戦に行きたいですね。

本番に向けた準備



ジャイアンツの快勝で万歳三唱！

「うちの施設に、長年のジャイアンツファンの方がおられ、東京ドームでの野球観戦を希望されているのですが、そんな支援は可能でしょうか？」と話をいただいたことが全ての始まりでした。5月末の話で、前向きに検討することになりました。希望は野球観戦と東京ドームホテルでの宿泊でした。一泊二日の旅行の支援です。そのうちでは初めての宿泊支援を計画することになりました。希望者は入所施設で暮らす方です。公的な福祉制度（移動支援等）は使えませんので、当法人独自の私的福祉サービスの利用となりました。旅行の支援です。7月末に契約、8月から旅行本番に向けた支援の練習をさせていただくことになりました。担当ヘルパーとの外出に慣れてもらうこと、行動や食事等のペースを知ること、介助方法を知ることなど段階的に目標を設定させていただきました。5回の外出支援を行いました。楽しみと不安な気持ちを胸に抱き、京都を出発しました。（中野）

